

第一回ノートテイク学生主催ワークショップ 参加者募集

情報保障テクノロジーを知る

ノートテイク（NT）・プロジェクトに参画する NT 学生主催の第一回ワークショップが開催されます。情報保障支援のエキスパートをお招き、聴覚障がい支援のための多彩なテクノロジーを用いた機器やソフトなどについて知り、実際に使い方を体験します。「会話の見える化」を実現するテクノロジーやアプリを知りたい、使いたい、という多くの NT 学生や利用学生から寄せられた声から実現に結びつきました。

すでに NT 登録をしている人はもちろん、ノートテイク活動に関心ある人、情報（コミュニケーション）のバリアフリーを目指すテクノロジーの「今」を知りたい人、などなど、皆さんふるってご参加ください。

講師：森脇愛子先生

東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム形成事業・特任研究員
発達臨床心理士、公認心理師



日時：12月5日（木） 16:30～18:00

教室：8号館 202 教室

申込み：会場設営のため12月4日（火）までに NT 支援教員・今井（法学部）

takako-imai@law.seikei.ac.jp へご一報ください。申込なしで当日参加も可能です。

内容：UDトーク（音声認識）

IPトーク（PCテイク、パソコン文字通訳）

をはじめとした情報保障機器やソフトの紹介、デモンストレーション、比較検討など。

質疑応答

*ノートテイク・プロジェクトとは

聴覚障がいがある学生を授業サポートする全学的プロジェクトです。ノート・テイク活動では、授業中、先生の話している内容や教室の様子をその場で書き留めて、授業内容の理解を手助けする活動です。予備知識がない方も大歓迎です。

- ・1コマ活動すると大学より謝礼が支払われます。
- ・ご自分の授業時間以外に担当コマを入れるので、学業との両立が十分可能です。
- ・ノートテイク活動を通して仲間ができます。
- ・文字を書くのが好きな方、早くメモをとれるようになりたい方にもおすすめです。

2019.11.25

NT 学生リーダー 岩間

同サブ・リーダー 遠藤